### 平成23年の和歌山県の小売業における労働災害発生状況 とそれを踏まえた労働災害防止対策

### 和歌山労働局

(本統計は労働者死傷病報告の情報を基に作成しています。)

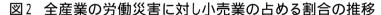
### 1 和歌山県の小売業における労働災害による死傷者数の推移

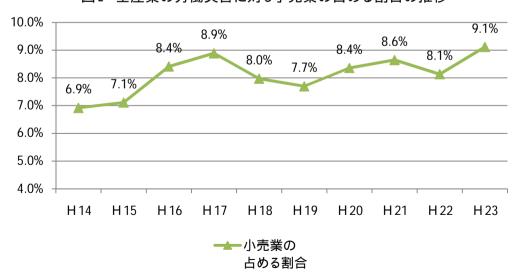
平成23年の和歌山県の小売業における労働災害は、別添「平成23年の小売業における労働災害発生状況の詳細」のとおり、死亡災害はなく、労働災害による4日以上の休業は113人でした。

図1のとおり和歌山県の全産業における休業4日以上の労働災害による死傷者数は、 長期的にみるとわずかではあるが減少傾向にある一方、小売業における労働災害は、 近年横ばいで推移しているため、図2のとおり全産業に占める割合は年々増加傾向に あり、平成23年においては9.1%にまで達しています。



図1 全産業と小売業の労働災害発生の推移





### 2 小売業の販売商品別の労働災害発生状況

平成23年に小売業において労働災害により4日以上休業した113人を、販売商品別に、百貨店や総合スーパー等の衣・食・住にわたる商品を販売する「各種商品小売業」、自動車を販売する「自動車小売業」、家具やじゅう器を販売する「家具、じゅう器等小売業」、ガソリン等の燃料を販売する「燃料小売業」、新聞を販売する「新聞販売業」、食品スーパー、専門店等のその他の物を販売する「その他の小売業」に分類すると、図3のとおり「その他の小売業」が62人(54.9%)と半数以上を占め、次いで「新聞販売業」が23人(20.4%)、「各種商品小売業」が17人(15.0%)となっています。

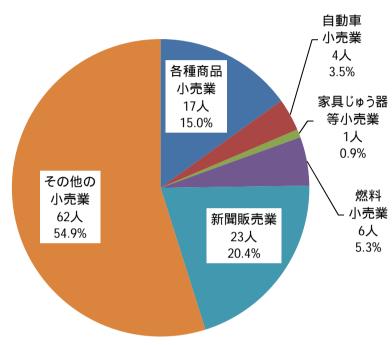


図3 小売業の販売品目別労働災害による死傷者数の割合

### 3 小売業の年齢階層別労働災害発生状況

平成23年に小売業において労働災害により4日以上休業した113人を、年齢階層別にみると、図4のとおり「50才代」が36人(31.9%)と最も多く、次いで「40才代」の27人(23.9%)ですが、50才以上の労働者による災害が過半数を占めています。

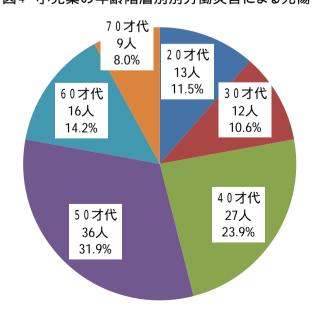


図4 小売業の年齢階層別別労働災害による死傷者数

#### 4 小売業の事故の型別労働災害発生状況

平成23年に小売業において労働災害により4日以上休業した113人を、事故の型別にみると、図5のとおり「転倒」が31人(27.4%)、「交通事故」が22人(19.5%)、「墜落・転落」が18人(15.9%)となっています。

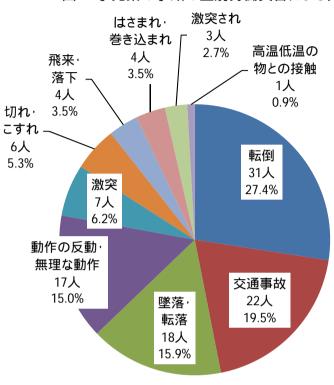


図5 小売業の事故の型別労働災害による死傷者数

### 5 新聞販売業の事故の型別労働災害発生状況

平成23年に新聞販売業において労働災害により4日以上休業した23人を、事故の型別にみると、図6のとおり「交通事故」が15人(65.2%)であり、「転倒」が6人(26.1%)であり、この2つの事故の型で、全体の9割以上を占めています。

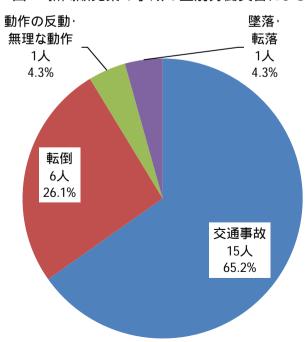


図6 新聞販売業の事故の型別労働災害による死傷者数

### 6 新聞販売業を除く小売業の事故の型別労働災害発生状況

平成23年に新聞販売業を除く小売業において労働災害により4日以上休業した90人を、事故の型別にみると、図7のとおり「転倒」が25人(27.8%)、「墜落・転落」が17人(18.9%)であり、この2つの事故の型で、全体の半数近くを占めています。

はさまれ・ 激突され 高温低温の 巻き込まれ 3人 物との接触 飛来· 3.3% 4人 1人 落下 4.4% 1.1% 4人 切れ・ 4.4% 転倒 こすれ 25人 6人 27.8% 6.7% 激突 7人 7.8% 交诵事故 墜落: 7人 動作の反動・ 転落 7.8% 無理な動作 17人 16人 18.9% 17.8%

図7 新聞販売業を除く小売業の事故の型別労働災害による死傷者数

### 7 小売業の経験年数別労働災害発生状況

平成23年に小売業において労働災害により4日以上休業した113人を、経験年数別にみると、図8のとおり経験年数が1年未満の労働者が約1割程度である一方、経験年数が5年以上の労働者が半数以上を占めています。

これは、経験が豊富な労働者が危険に慣れてしまい、危険を危険と感じなくなった ためであると考えられます。

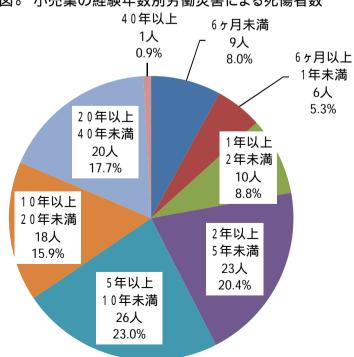


図8 小売業の経験年数別労働災害による死傷者数

#### 8 小売業の作業場所別労働災害発生状況

### (1)作業場所別発生状況

平成23年に小売業において労働災害により4日以上休業した113人を、災害発生場所別にみると、図9のとおり半数以上の58人が「店舗内」で発生しており、次いで「移動中」の27人ですが、「移動中」の災害は、その大半の21人が新聞販売業における災害です。

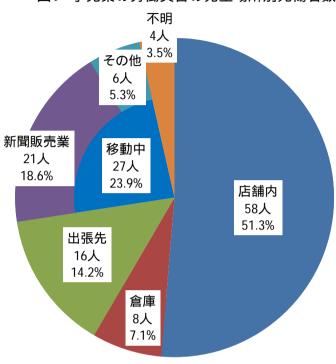


図9 小売業の労働災害の発生場所別死傷者数

### (2)店舗内での災害の作業別発生状況

店舗内での災害を作業別にみると、図10のとおり移動中の災害が半数以上を占めています。

この移動中の災害について荷の有無をみると、荷を運んでいるときと荷を運んでいないときが同数となっています。

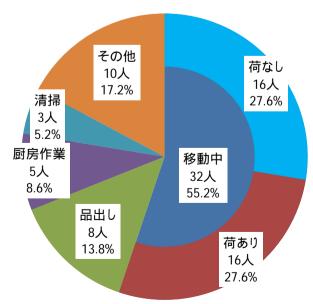


図10 小売業の店舗内での労働災害の作業別死傷者数

#### (3)店舗内を移動中の災害の作業別災害発生状況

店舗内の移動中の災害を原因別にみると、図11のとおり荷の有無に関わらず「安全通路の不備」により通路の段差につまずいたり台車の車輪が引っかかる、「床がぬれていた」ことによりすべる災害が多く発生しています。

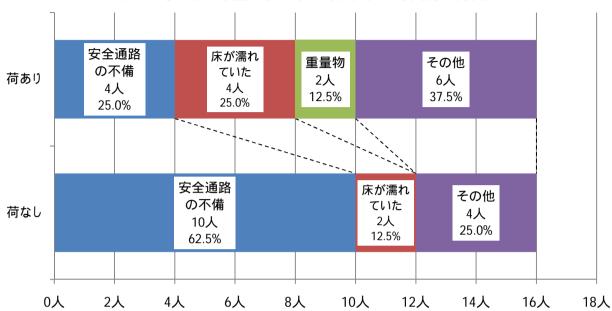


図11 小売業の店舗を移動中の労働災害の原因別死傷者数

### 9 まとめ

- (1) 平成23年の和歌山県における小売業の労働災害は、死亡災害は発生していないものの、4日以上の休業が113人と全産業における労働災害の9.1%を占めており、近年、全産業における労働災害が顕著に減少しているのに対して横ばいから増加に転じている。
- (2)販売商品別では、食品スーパー、専門店等の「その他の小売業」において最も多く発生しているが、新聞販売業が約2割を占めており、百貨店や総合スーパー等の 衣・食・住にわたる商品を販売する「各種商品小売業」も2割近くを占めている。
- (3)事故の型別では、「転倒」が最も多く、次いで「交通事故」が多いが、新聞販売業ではこの2つの事故の型で全体の9割以上を占めている。 新聞販売業を除く小売業では、「転倒」が最も多く、次いで「墜落・転落」となっており、この2つの事故の型で全体の半数近くを占めている。
- (4)年齢階層別では、「50才代」が最も多く、50才以上の労働者による災害が過半数 を占めており、経験年数別では、経験1年未満が1割程度である一方、経験年数5年 以上が半数以上を占めている。
- (5)災害発生場所別では、51.3%が「店舗内」で発生しており、店舗内での災害を作業別にみると、移動中の災害が半数以上を占めている。 また、店舗内の移動中の災害を原因別にみると、「安全通路の不備」により通路の段差につまずいたり台車の車輪が引っかかる、「床がぬれていた」ことによりす

べる災害が多く発生している。

#### 10 小売業の災害発生状況を踏まえた労働災害防止対策

以上から、新聞販売業を除く小売業では、「転倒」災害や「墜落・転落」災害が多く発生していることから、これらを防止するため、

- ・床がぬれた場合は、その都度ふき取る
- ・通路には物を放置しない
- ・床や通路はくぼみ、段差がなくすべりにくい構造とする
- ・階段にすべり止め、手すりを設ける

#### ことなどが有効であり、

また、50才以上の労働者による災害が半数以上を占めており、経験年数が長い労働者にも災害が多いことから、

・作業経験、年齢に応じた安全衛生教育を実施する

### ことが有効であると考えられます。

なお、「転倒」災害や「墜落・転落」災害の防止に効果のある日常活動として45 (整理・整頓・清掃・清潔)活動があります。

#### 4 S活動は、

- ・ 必要な物と不要な物に分け、不要な物を処分する(整理)
- ・ 必要なときに物をすぐに取り出せるように、わかりやすく安全な状態で位置 させる(整頓)
- ・ 身の回りをきれいにして、衣服や作業場のゴミを取り除く(清掃)
- ・ 整理・整頓・清掃をくり返し、衛生面を確保し、快適な状態を実現維持する (清潔)

を内容とするもので、詳しくは別添のパンフレットをご参照下さい。

小売業については、安全衛生管理担当者等の教育を推進することとされており、当該教育に係るカリキュラムが下記のとおり作成されていますので、安全衛生管理担当者等にこのカリキュラムに従い教育を実施していただくか、自ら行うことが困難な場合は、外部の機関が実施する教育を受けさせましょう。

#### 教育カリキュラム(小売業)

科目	範囲	細目	時間
安全衛生管理	4 S (整理・整頓・清 掃・清潔)活動の推進	<ul><li>4 S活動の基本的な進め方</li><li>4 S活動の進め方</li><li>事例紹介</li><li>職場における4 S活動の推進状況と</li><li>課題</li></ul>	80分
理 の 進	危険予知活動の進 め方	· 危険予知活動の基本的な考え方 · 危険予知活動の進め方	40分
め 方	職場安全衛生活動 の進め方	・ 職場における安全衛生活動の課題 解決	70分
び 関 係 法 令 及	労働安全衛生法令	<ul><li>・ 労働安全衛生法</li><li>・ 労働安全衛生法施行令</li><li>・ 労働安全衛生規則及び関係法令</li></ul>	20分
災害	事例(災害事例の提示、	原因及び防止対策の検討を含む)	

### 平成23年の小売業における労働災害発生状況の詳細

### 和歌山労働局

番号	発生月	発生時間	販売商品別	事業場規模	年齢層	性別	経験年数	事故の型	災 害 発 生 状 況
1	1月	18時台	各種商品小売業	100~299人	60才以上	男	1~5年	転倒	倉庫で捜し物をしていた際、暗いため何かにつまずいて転倒し、倉庫内に保管されていた鉄製のまな板台に頭部を強打して脊髄(せきずい)中心症候群になった。
2	1月	4時台	新聞販売業	30~49人	30才代	男	1年未満	交通事故 (道路)	バイクで朝刊を配達中、地面が凍結していたためバイクと一緒に転倒しそうになり、バイクを支えるため右足を踏ん張ったところ、右脚を骨折した。
3	1月	7時台	その他の小売業	50~99人	50才代	女	1~5年	転倒	両手に商品を抱えて運んでいた際、前方の足下が見えなかったため、つまずいて転倒し、左ひざを骨折をした。
4	1月	17時台	自動車小売業	50~99人	50才代	男	21年以上	墜落、転落	大型タンクローリーの修理中、エンジンのある箇所から降りようとしたところ、足場にした台がすべり、転倒して右腕を骨折した。
5	1月	15時台	その他の小売業	50~99人	50才代	女	21年以上	交通事故 (道路)	バイクで道路を走行中、居眠りをして田んぼに転落し、自動車が横 転して胸部及び背中を打撲(だぼく)した。
6	1月	15時台	その他の小売業	1~9人	60才以上	男	21年以上	転倒	取引先の作業場へ商品を見に行った際、作業場に置かれていた鉄 パイプに足を取られて転倒し、右ひざを骨折した。
7	1月	12時台	各種商品小売業	100~299人	50才代	女	6~10年	転倒	作業場を清掃作業中、足がからまって転倒した際、体を支えようと 台に手をついて、右手首を骨折した。
8	1月	6時台	新聞販売業	10~29人	60才以上	女	6~10年	交通事故 (道路)	バイクで朝刊を配達中、右カーブの坂道で見通しが悪く、坂道を下ってきたバイクと正面衝突し、右脚を骨折した。
9	1月	12時台	その他の小売業	1~9人	50才代	女	21年以上	交通事故 (道路)	営業を終えて会社に戻るため乗用車で道路を走行中、ハンドル操作を誤ってがけから10メートル下へ転落し、全身を打撲(だぼく)した。
10	1月	19時台	その他の小売業	30~49人	40才代	女	1~5年	墜落、転落	脚立に乗り、売り場に展示したエアコンの値段表示の張替え作業中、足を踏み外して脚立から転落し、左足を捻挫(ねんざ)した。
11	1月	16時台	新聞販売業	100~299人	50才代	男	1~5年	交通事故 (道路)	集金のためバイクで道路を走行中、信号のない交差点を直進していたところ、左から走行してきた自動車と衝突して転倒し、大腿骨(だいたいこつ)を骨折した。
12	2月	10時台	各種商品小売業	100~299人	40才代	男	6~10年	動作の反動、 無理な動作	売り場でビール箱を開けて陳列を行っていた際、左手小指に違和感を感じて手袋とってみたところ指が曲がっており、左手小指の関節外側の筋が2カ所断裂していた。
13	2月	13時台	その他の小売業	30~49人	20才代	男	1年未満	激突され	店舗にて接客販売中、販売した木材を購入者のトラック荷台に載せようとしたところ、木材の先がトラック荷台の運転席の後部に当たり、その反動で反対側の木材の端で左眼を強打し、左目が網膜は〈離した。
14	2月	14時台	新聞販売業	10~29人	50才代	男	1年未満	墜落、転落	夕刊配達中、マンションの階段を降りていたところ、足をすべらせて階段から転落し、階段の踏み段で腰を強打し、腰椎(ようつい)を圧迫骨折した。
15	2月	5時台	新聞販売業	10~29人	60才以上	男	1~5年	転倒	朝刊を配達のため、バイクを降りて、個人の居宅のポストへ新聞を 入れに行ったところ、雪で足をすべらせて転倒し、頭部を強打して硬膜 下血腫(こうまくかけっしゅ)になった。
16	2月	13時台	その他の小売業	10~29人	50才代	男	1年未満	動作の反動、 無理な動作	船置き場の鉄サビをドリルで落とす作業と敷地内の草取り作業を 行ったところ、右手中指がバネ指になり、右手が腱鞘炎(けんしょうえん)になった。
17	2月	12時台	その他の小売業	100~299人	50才代	女	6~10年	転倒	屋外売場においてレジ業務中、レジを設置している小屋から出て客が購入した商品の商品コードのスキャンを行い、小屋内に戻ろうとした際、置かれていた台車につまづいて転倒し、地面に手をついて左手の小指を骨折した。
18	2月	14時台	その他の小売業	10~29人	40才代	男	21年以上	動作の反動、 無理な動作	客先において、納品する荷物を入れていた段ボール箱の取っ手が破損し、荷物が落ちそうになったので、落とさないようにしようとしたところ、姿勢をくずして地面に手をついたため、右手が筋膜炎になった。
19	2月	20時台	その他の小売業	1~9人	20才代	女	1~5年	墜落、転落	店内の階段を下りる途中、階段の下から3段目当たりで足を踏み外し、体勢をくずしたまま床に着地したため、左足に負担が掛かって左足を骨折した。
20	3月	11時台	新聞販売業	30~49人	60才以上	女	1~5年	転倒	集金業務中、雨が降っていて足下がぬれていたため、階段で足をすべらせて転倒し、階段の踏み段でひじと背中を打撲(だばく)した。
21	3月	16時台	その他の小売業	1~9人	40才代	男	1~5年	墜落、転落	客先において、業務用エアコンの電線配管工事中、勾配(こうばい)がある床面の低い方に敷板をいれて脚立を水平にして立て、その脚立の上に乗って作業を行い、脚立から降りようとしたところ、脚立の足が敷板からずれて脚立が倒れたため、脚立の上から2メートル下の床に落下し、右腕を骨折した。
22	3月	11時台	その他の小売業	30~49人	40才代	男	11~20年	激突	倉庫内において、1メートルの高さに積み上げられたベニヤ板の上に乗り、その横に積み上げられたボードを床に降ろした後、ベニヤ板の上から床へ飛び降りたところ、パランスをくずして右足のかかとから着地したため、右足のかかとを骨折した。

番号	発生月	発生時間	販売商品別	事業場規模	年齢層	性別	経験年数	事故の型	災 害 発 生 状 況
23	3月	13時台	燃料小売業	50~99人	30才代	男	1年未満	墜落、転落	ポリ缶を持って中2階へ上がるためはしごを登っていたところ、はし ごの上部を2階の床面に固定していた針金が切れてはしごが揺れた ため、バランスをくずしてはしごから1.5メートル下の地面に落下し、 左足を挫傷(ざしょう)した。
24	3月	20時台	その他の小売業	10~29人	40才代	男	1~5年	飛来、落下	2人でコピー機を持って移動中、1人がバランスを〈ずしてコピー機を 左足の上に落とし、左足首を骨折した。
25	3月	14時台	その他の小売業	1~9人	40才代	男	21年以上	転倒	屋外でテント張り作業中、雨で降っていたため足元がすべって転倒 し、左肩を強打して左肩関節周囲炎になった。
26	3月	14時台	その他の小売業	10~29人	40才代	男	1年未満	転倒	客先の居宅へ商品搬入作業中、居宅の床を傷つけないように敷いた布団に足をすべらせて転倒し、左ひじを打撲(だぼく)した。
27	3月	11時台	各種商品小売業	10~29人	50才代	女	6~10年	動作の反動、 無理な動作	客先において、納品する書籍が入った段ボール箱(1箱20キログラム)を納品場所に運ぶため、台車からダンボール箱を持ち上げたところ、ぎっくり腰になり動けなくなった。
28	4月	14時台	燃料小売業	10~29人	40才代	男	11~20年	激突	客先のポストに書類を入れて帰り際、気付いていなかった段差に足を取られ、ひざから〈ずれて転倒しそうになったため、左足の外側で踏ん張ったところ、左足の小指を骨折した。
29	4月	11時台	その他の小売業	10~29人	30才代	男	11~20年	墜落、転落	トラックの荷台上において、台(高さ0.8メートル、長さ1.5メートル)を持ち上げて地上へ投げ降ろそうしたとき、作業服のポケットに台の金具が引っ掛かり、台と一緒にトラックの荷台から地上に転落し、左ひじを骨折した。
30	4月	10時台	その他の小売業	1~9人	60才以上	男	21年以上	動作の反動、 無理な動作	看板建上げ支柱の基礎工事中、砂やセメントを大型のスコップで混ぜていたときに腰を捻挫(ねんざ)し、腰に激痛が走って動けなくなった。
31	4月	13時台	その他の小売業	10~29人	30才代	女	1年未満	飛来、落下	作業場において、カップシール貼り機の歯型替え作業中、歯型のネジを止めようとしたときに誤って歯型を落とし、受けていた右手人差し指に当たって右手人差し指を切り、神経を損傷した。
32	4月	8時台	その他の小売業	30~49人	60才以上	女	1~5年	転倒	職員用トイレから出る際、床につまずき転倒し、手をついて両手首を 骨折した。
33	4月	20時台	各種商品小売業	100~299人	50才代	男	1~5年	動作の反動、 無理な動作	ワゴンで商品を運搬後、空のワゴンを押して店内に戻ろうとしたとき、床で足をすべらせ、身体をひねって左脇腹を打撲(だぼく)した。
34	5月	12時台	各種商品小売業	100~299人	60才以上	女	21年以上	転倒	入荷された商品を搬入するために搬入口に向かっていた際、床がぬれているのに気付かず、すべって転倒し、床に右手をついて右手首を骨折した。
35	5月	8時台	その他の小売業	30~49人	50才代	女	1~5年	転倒	商品陳列のために作業場と売り場を出入りしていた際、床に敷いていたマットがぬれていることに気付かず、マットですべって転倒し、床で腰を打撲(だぼく)した。
36	5月	14時台	その他の小売業	1~9人	50才代	女	21年以上	切れ、こすれ	草刈り機を用いて会社敷地内の草刈り中、刃が石に接触したはずみで、刃がはずれて飛び出し、近くのコンテナに当たってはね返り、その刃が左足首に当たって左足首の腱(けん)と神経を損傷した。
37	5月	10時台	その他の小売業	10~29人	40才代	男	21年以上	動作の反動、 無理な動作	商品のエアコン室外機(重さ40キログラム)を納品するため、配達 車両の荷台へ室外機を持ち上げたときに左肩筋を断裂し、左肩から 左腕にかけて激痛が走った。
38	5月	9時台	その他の小売業	1~9人	40才代	女	6~10年	墜落、転落	花売り場で水やり後、店内の売り場にもどり、2段の脚立に乗って陳列棚の上の商品を取ろうとしたところ、靴底がぬれていたため足をすべらせて脚立から落下し、右手をついて右腕をはく離骨折し、脱臼(だっきゅう)した。
39	5月	11時台	その他の小売業	10~29人	40才代	男	6~10年	墜落、転落	パレットをブラットホーム(高さ1・3メートル)までフォークリフトで上げ、ブラットホーム上からパレット上に積まれた段ポール箱を取り込んでいた際、足を踏み外してブラットホームから地上へ落下し、右ひじと右脇腹を打撲(だぼく)した。
40	5月	8時台	その他の小売業	50~99人	40才代	女	1~5年	はさまれ、巻き 込まれ	店内の作業場において、ミンチ機でミンチ肉を製造中、手をすべらせてミンチ機内部に指先が入り、右手の人差し指の先を挫滅(ざめつ)した。
41	5月	11時台	その他の小売業	10~29人	50才代	男	21年以上	動作の反動、 無理な動作	自社構内において、荷物の積み込みのためトラックへ向かっていた ところ、水たまりがあったので飛び越え着地したときに、バランスを〈ず して足がもつれ、腰をひねって腰痛になった。
42	5月	8時台	各種商品小売業	100~299人	60才以上	女	11~20年	飛来、落下	搬入場所から、商品を入れたプラスチック製の箱(1箱の重さ15キログラム、大きさ35センチメートル×50センチメートル×20センチメートル)をカートに載せて移動中、段差でカートが転倒して3段に積んでいたブラスチック製の箱が落下し、右手首に当たって右手首を骨折した。
43	5月	9時台	その他の小売業	50~99人	50才代	女	1~5年	転倒	台車で商品を売り場に品出し中、振り向いたときに台車のストッパー に足が引っ掛かり、転倒して左股関節(こかんせつ)を骨折した。
44	5月	10時台	燃料小売業	1~9人	60才以上	男	21年以上	交通事故 (道路)	客の車両を洗車するため車両を運転して洗車機に入れたが、斜めになっていたため入れ直そうとブレーキペダルを踏んだつもりが、アクセルペダルを踏んでしまい、急発進して道路を走行している車両の側面に衝突し、その衝撃で頭部を打撲し、頚椎(けいつい)及び腰椎(ようつい)を挫傷した。
45	5月	17時台	その他の小売業	1~9人	40才代	女	6~10年	墜落、転落	店内において、2階から急いで階段を降りていたところ、足をすべらせて転落し、1階の柱に鼻を強打して、鼻骨を骨折した。
46	5月	16時台	その他の小売業	10~29人	50才代	男	1~5年	墜落、転落	倉庫内で、はしごを登って棚から商品の酒びんが数本入った段ボール箱を取り、抱えてはしごを降りているときに、はしごの下の内側にあった箱につまづいてはしごから落下し、床で腰と背中を打ち、胸椎(きょうつい)を打撲(だぼく)し、腰椎(ようつい)を圧迫骨折した。

番号	発生月	発生時間	販売商品別	事業場規模	年齢層	性別	経験年数	事故の型	災害発生状況
									職員用トイレから出る際、段差につまづいて転倒し、右ひざをついて
47	6月	10時台	その他の小売業	1~9人	30才代	女	1年未満	転倒	右ひざの軟骨を損傷した。
48	6月	15時台	各種商品小売業	100~299人	30才代	女	1~5年	激突され	荷受けを終え、空ロングカートを所定の位置に戻そうと押して移動していた際、段差にロングカートの車輪がはまり込み、ロングカートが転倒して左足に当たり、左足の親指を骨折した。
49	6月	4時台	新聞販売業	10~29人	60才以上	女	21年以上	交通事故 (道路)	自転車で朝刊を配達中、パランスを(ずして自転車ごと転倒し、ガードレールに衝突して、肋骨(ろっこつ)を骨折した。
50	6月	14時台	その他の小売業	1~9人	50才代	男	21年以上	切れ、こすれ	丸のこで枕木を加工中、何かに当たったので力を入れて押したところ、勢い余って、丸のこの刃が枕木を押さえていた左手の指に当たり、 左手中指のじん帯を切断した。
51	6月	8時台	その他の小売業	1~9人	60才以上	女	11~20年	転倒	店内において、通路にからはみ出して置かれていたダンボール箱に つまづいて体勢をくずしてよろけ、右手を柱に強打して右手の小指を 骨折した。
52	7月	15時台	その他の小売業	50~99人	50才代	男	1~5年	切れ、こすれ	店内において、木製じゅう器の組み立て作業中、インパクトドライ バーでビスの打ち込みを行っていた際、ビスからドライバーのビットの 先端が外れ、回転していたドライバーのビットが左手に当たり、左手が 化膿(かのう)した。
53	7月	2時台	新聞販売業	30~49人	30才代	男	1~5年	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、バイクの車輪が雨でぬれていた鉄板の上に乗り上げ、すべってバイクごと転倒し、手をついて左手関節を骨折した。
54	7月	15時台	その他の小売業	30~49人	50才代	女	1~5年	転倒	レストランの厨房(ちゅうぼう)内において調理補助作業中、足下がすべって転倒し、床で手をついて右手首を骨折した。
55	7月	8時台	自動車小売業	50~99人	40才代	男	6~10年	激突	2階更衣室において作業服に着替え、1階に向かって階段を降りている途中、下から3段目のぐらいのところで足を踏み外し、体勢をくずしたまま1階の床に左足から着地したため、左ひざの半月板を損傷した。
56	7月	1時台	その他の小売業	100~299人	60才以上	女	6~10年	転倒	倉庫から店舗内にバンケースを両手で抱えて搬入していたところ、足下が見にくかったため、床に置かれていた別のバンケースに足を引っ掛けて転倒し、床に尻もちをついて大腿骨(だいたいこつ)を骨折した。
57	7月	13時台	その他の小売業	10~29人	20才代	女	1~5年	動作の反動、 無理な動作	倉庫内において、ラック上(3段、1段の高さ1メートル)に置かれた商品を取るためラック上に乗り、ラックから降りようとしたところ、小指にしていた指輪がラックに引っ掛かり、全体重が小指にかかったため小指の筋を断裂した。
58	7月	14時台	その他の小売業	10~29人	50才代	男	6~10年	墜落、転落	会社の事務所の外階段を、ダンボールを抱え荷物の入った段ボール箱を両手で抱えて降りていたところ、足をすべらせて体勢を(ずし、階段の角で左脇腹を強打し、左の肋骨(ろっこつ)を骨折した。
59	7月	14時台	家具、じゅう器建具 等小売業	1~9人	40才代	男	11~20年	激突	自社のショールームに入る際、透明ガラスの出入り口のドアが閉まっていることに気付かずに入ろうとして、ガラスのドアに頭部を強打し、頭蓋骨(ずがいこつ)を陥没(かんぼつ)骨折した。
60	7月	16時台	その他の小売業	10~29人	50才代	女	6~10年	墜落、転落	店内において、脚立に乗って陳列棚に商品の陳列を行った後、後ろ向きのまま脚立から降りようとした際、脚立の踏み段から足を踏み外して床に落下し、床に手をついて右手を骨折し、右手首を捻挫(ねんざ)した。
61	7月	16時台	各種商品小売業	100~299人	50才代	女	6~10年	転倒	店内の売り場で品出しを行っていた際、店内を走って来た子供と衝突して転倒し、左足の小指を骨折した。
62	7月	16時台	その他の小売業	10~29人	50才代	女	1~5年	高温・低温の 物との接触	午前9時半から分譲地において、簡易テント内や乗用車内で客待ちをしていたが、午後3時頃現場からいなくなり、午後5時半頃に自分で車を運転して現場に戻ってきたが、熱中症でその間何をしていていたか覚えていなかった。
63	7月	11時台	その他の小売業	100~299人	50才代	女	6~10年	転倒	店内のサービスカウンターで作業中、パソコンのコードに足を引っ掛けて転倒し、カウンター台の足下の角に顔面を強打し、左まゆを切傷した。
64	7月	16時台	その他の小売業	1~9人	60才以上	女	21年以上	墜落、転落	2階から1階の店舗へ階段を降り、土間の踏台に足をかけたところ、 踏台の端を踏んだため踏台が回転して足をすべらせ、転倒して踏台に 腰を強打し、腰椎(ようつい)を圧迫骨折した。
65	7月	16時台	その他の小売業	1~9人	30才代	男	1年未満	はさまれ、 巻き込まれ	トラックの荷台に冷蔵庫を積込み作業中、手で持ち上げ荷台に載せようとしたとところ、雨で冷蔵庫がぬれていたため、冷蔵庫と荷台の間に指をはさみ、左手の親指を骨折した。
66	7月	3時台	新聞販売業	10~29人	40才代	男	1~5年	転倒	朝刊配達のためバイクで幅2メートルぐらいの道路を走行中、ネコが 2、3匹飛び出てきて、そのうちの1匹に乗り上げてバイクごと転倒し、 左すねを骨折した。
67	7月	2時台	新聞販売業	10~29人	60才以上	女	11~20年	転倒	バイクで朝刊を配達中、空地を走行していたところ、進入防止の チェーンが張られていたことに気付かずに、チェーンに接触してバイク ごと転倒し、鎖骨を骨折した。
68	7月	11時台	その他の小売業	1~9人	20才代	男	6~10年	激突され	梱包資材を納品に行き、客先で梱包資材を台車から降ろしていたところ、客先の社員が押していたカゴテナーが足に当たって倒れ、倒れてきたカゴテナーが背中に当たり、背部と腰を打撲(だぼく)した。
69	7月	20時台	その他の小売業	10~29人	40才代	男	1~5年	動作の反動、 無理な動作	倉庫において、店舗に補充するビールケース(重さ8.5キログラム、縦40センチメートル、横27センチメートル、高さ13センチメートル)をパレットに積み込むため、2ケースを一度に持ち上げたところ、腰椎椎間板(ようついついかんばん)ヘルニアを発症し、腰に痛みが走った。
70	7月	8時台	その他の小売業	10~29人	60才以上	女	1~5年	動作の反動、 無理な動作	店舗内において、手押しの台車に20キログラムの荷物を積んで押した際、台車の持ち手部分の支柱が折れ、右前に倒れて腰を強くひねり、腰椎(ようつい)を圧迫骨折した。
71	7月	3時台	新聞販売業	10~29人	40才代	女	21年以上	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、下り坂でバランスをくずしてバイクごと転倒し、 股関節(こかんせつ)を骨折した。

番号	発生月	発生時間	販売商品別	事業場規模	年齢層	性別	経験年数	事故の型	災 害 発 生 状 況
72	8月	9時台	その他の小売業	1~9人	40才代	男	1~5年	交通事故 (道路)	三輪バイクで商品配達中、右折しようとした乗用車が停車していた ため、左側をすり抜けようしたところ、ハンドル操作を誤り乗用車に追 突し、パイクごと転倒して両腕を裂傷した。
73	8月	18時台	各種商品小売業	50~99人	50才代	女	1~5年	転倒	郵便物を郵便局に持って行く途中、店の出入口のチェーンに足を引っ掛けて転倒し、右足首を骨折した。
74	8月	9時台	その他の小売業	30~49人	20才代	男	6~10年	墜落、転落	フェンスを乗り越えようとして、左足がフェンスに引っかかり地上に転落し、右脚のすねを骨折した。
75	8月	17時台	その他の小売業	1~9人	20才代	男	6~10年	動作の反動、 無理な動作	商品の冷蔵庫を客先へ配達し、自宅の台所に運び込むためするため、2人で道上げて運んでいたところ、狭い廊下で重心が傾き1人の腰に負担が掛かり、腰部を捻挫(ねんざ)した。
76	8月	11時台	その他の小売業	30~49人	50才代	女	6~10年	転倒	作業場の生ゴミを捨てるため、生ゴミをカートに入れ店舗外に出そうと、カートを1人が押し、1人が引きながら移動していたとき、カートを引いていた方が転倒し、左ひざを挫傷(ざしょう)した。
77	9月	15時台	燃料小売業	1~9人	40才代	男	11~20年	墜落、転落	監視カメラの掃除を終えてはしごを降りている際、足を踏み外して3 メートル下の地上に落下し、左ひざのじん帯を損傷した。
78	9月	4時台	新聞販売業	10~29人	60才以上	男	6~10年	動作の反動、 無理な動作	バイクで朝刊配達中、強風を受けてバランスを〈ずし、進行方向左側の田んぼにバイクごと転落したので、バイクを元の道へ引き上げようと持ち上げた際、腰部を捻挫(ねんざ)した。
79	9月	5時台	新聞販売業	30~49人	60才以上	男	6~10年	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、前方から突風が吹いてきたため、前へ進まず、両足を突っ張りこらえていたが、バイクごと吹き飛ばされ転倒し、 バイクと地面に足をはさまれ、左ひじと左足を骨折した。
80	9月	13時台	その他の小売業	100~299人	30才代	女	6~10年	墜落、転落	1階の売り場のレジに入るため、2階の事務所から、釣り銭の入ったカパンと私物のカバンを持って階段を下りていたところ、足を踏み外し顔から踊り場に転落し、下あごを骨折した。
81	9月	21時台	その他の小売業	1~9人	50才代	男	1年未満	転倒	閉店のため商品にネットを掛ける作業中、ネットを踏んでしまい、足をすべらせて転倒し、左手首を骨折した。
82	9月	3時台	新聞販売業	10~29人	60才以上	男	21年以上	交通事故 (道路)	パイクで朝刊配達中、道路を右折しかけた際、小動物が飛び出してきたので、あわてて避けようとしたところ、パランスを〈ずしてパイクごと転倒し、左の肋骨(ろっこつ)を骨折した。
83	9月	15時台	その他の小売業	100~299人	40才代	女	1~5年	動作の反動、 無理な動作	商品を倉庫に運び入れようと持ち上げた際、急性腰痛症になり、腰に痛みが走った。
84	9月	16時台	自動車小売業	30~49人	20才代	男	1~5年	墜落、転落	ピットをまたいで作業を使用した際、足がすべってピットに落ちそうになったので、車をつかんだところ、右肩を脱臼(だっきゅう)した。
85	9月	11時台	その他の小売業	100~299人	40才代	男	21年以上	交通事故 (道路)	自転車で道路の左端を走行中、歩道を反対側へ横断しようとしたが、歩行者信号が赤で、元の走路に戻ったところ、後方から来たバイクに追突された、左下腿(かたい)を骨折した。
86	9月	8時台	その他の小売業	50~99人	50才代	女	6~10年	転倒	開店準備のため、手に商品を持った状態で売り場を歩いていたところ、足をすべらせて転倒し、床でお尻を打って、骨盤を骨折した。
87	10月	4時台	新聞販売業	300人以上	50才代	男	6~10年	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、道路を走行していたところ、動物の死骸が あったので避けようとしたところ、バランスをくずし、バイクごと転倒し、 左顔面を骨折した。
88	10月	9時台	自動車小売業	10~29人	30才代	男	1~5年	はさまれ、 巻き込まれ	会社の構内で、同じ会社の従業員が運転する試乗車を誘導していたところ、試乗車の後部タイヤで左足を踏まれ、左足甲を骨折した。
89	10月	11時台	各種商品小売業	100~299人	40才代	女	11~20年	動作の反動、 無理な動作	売り場において、カートラックから組立家具(重さ22キログラム、縦90センチメートル×横39センチメートル×高さ45センチメートル)を降るしていたところ、体勢をくずして腰をひねり、腰部を挫傷(ざしょう)した。
90	10月	15時台	各種商品小売業	100~299人	60才以上	女	1年未満	飛来、落下	作業場において、連搬箱を載せた台車を片付けていた際、溝に台車の車輪を引っ掛けて連搬箱が落下し、右足に当たり、右足親指を骨折した。
91	10月	21時台	その他の小売業	50~99人	50才代	男	6~10年	転倒	総菜売り場において、ぬれていた床をふくモップを取りに行こうとして、自分がぬれていた床ですべって転倒し、左足大腿骨(だいたいこつ)を骨折した。
92	10月	3時台	新聞販売業	10~29人	40才代	男	1年未満	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、林道を走行していたところ、道の枯れ葉です べってバイクごと転倒し、右足中指を骨折した。
93	10月	4時台	新聞販売業	30~49人	20才代	男	1~5年	交通事故 (道路)	パイクでの朝刊配達を終え、事務所に戻る途中、歩道から道路には み出して置かれていたコンテナに衝突し、パイクごと転倒して顔面を切 傷した。
94	10月	20時台	その他の小売業	10~29人	20才代	男	1年未満	交通事故 (道路)	バイクで弁当を配達中、前方交差点の赤信号に気づくのが遅れ、急ブレーキを掛けたところ、タイヤがロックしてバイクごと転倒し、左手薬指及び小指を骨折した。
95	10月	11時台	各種商品小売業	1~9人	50才代	男	11~20年	切れ、こすれ	倉庫内で、電動丸のこを使用してコンパネを裁断中、左手で丸のこを持ち、右手でコンパネを支持して作業を行っていたところ、丸のこがはねて丸のこの歯が右手親指に当たり、右手親指を切断した。
96	10月	13時台	各種商品小売業	100~299人	40才代	女	21年以上	動作の反動、 無理な動作	バックルームにおいて、在庫の棚から商品をかかえて台車に載せようとかがんだとき、腰に違和感を覚え、腰部椎間板症(ようぶついかんばんしょう)になった。

番号	発生月	発生時間	販売商品別	事業場規模	年齢層	性別	経験年数	事故の型	災 害 発 生 状 況
97	10月	7時台	各種商品小売業	100~299人	50才代	女	6~10年	転倒	作業場において、天ぷらを揚げる準備をしていた際、ぬれていた床で足をすべらせて転倒し、腰椎(ようつい)を骨折した。
98	11月	5時台	新聞販売業	30~49人	60才以上	男	1~5年	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、道路を走行していたところ、緩やかな下りカーブでバイクごと転倒し、路面で頭を打って頭蓋骨(ずがいこつ)を骨折し、脳挫傷(のうざしょう)になった。
99	11月	17時台	新聞販売業	300人以上	60才以上	女	11~20年	転倒	個人宅への集金を終え帰ろうして、玄関前の扉の下の踏み板ですべり、尻もちをついて腰椎(ようつい)を圧迫骨折した。
100	11月	4時台	新聞販売業	10~29人	40才代	男	11~20年	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、道路を走行していたところ、緩やかなカーブで 前方が見えに〈〈、左側の石垣に衝突し、石垣とバイクに左脚をはさま れ、左脚を骨折した。
101	11月	11時台	各種商品小売業	100~299人	50才代	女	1~5年	切れ、こすれ	作業場において、鳥もも肉を加工中、右手に持った包丁で、誤って 左手親指を切り、左手親指の先を欠損した。
102	11月	8時台	各種商品小売業	100~299人	50才代	女	1~5年	転倒	総菜売り場において、弁当の品だし中、売り場に敷いていたマットに つまずき、弁当を持ったまま転倒し、左腕の上腕骨を骨折した。
103	11月	19時台	その他の小売業	10~29人	20才代	男	1年未満	激突	バックヤードにおいてコンテナ内に商品を検品作業中、客がレジに数人待っているのが見えたので、レジに行こうとかがんだ体勢から立ち上がったところ、後ろに置いてあった4段積のコンテナの角で頭を強打し、頭部を挫創(ざそう)した。
104	11月	2時台	新聞販売業	10~29人	60才以上	男	1~5年	交通事故 (道路)	パイクで朝刊配達中、道路走行していたところ、三叉路(さんさろ)で 普通貨物自動車と衝突し、右の鎖骨と両側の肋骨(ろっこつ)を骨折し た。
105	12月	4時台	新聞販売業	1~9人	60才以上	男	1~5年	交通事故 (道路)	バイクで朝刊配達中、道路走行していたところ、進行方向右側から 鹿が急に飛び出してきてバイクにぶつかり、バイクごと転倒して肋骨 (ろっこつ)を骨折した。
106	12月	20時台	燃料小売業	1~9人	20歳代	女	6~10年	動作の反動、 無理な動作	給油修了後、客の乗用車のバッテリーが上がったため、給油場所から乗用車を移動させようと1人で腰を落として7~8メートル押したとこる、腰に負担が掛かって腰椎椎間板(ようついついかんばん)ヘルニアになった。
107	12月	4時台	新聞販売業	10~29人	50才代	男	1年未満	転倒	朝刊配達のため、バイクにまたがろうとしたところ、バランスをくずして転倒し、左肩を打撲(だぼく)した。
108	12月	16時台	燃料小売業	30~49人	50才代	女	11~20年	激突	タンクローリーがガソリンを配達に来る時刻が近づいてきたので、邪魔にならないよう自分の車を移動させパックにて駐車する際、ギアをパーキングに入れていたつもりであったがバックに入っていたため、アクセルを踏んだところ、急にパックして後ろにあった水銀灯に衝突し、肋骨(ろっこつ)を骨折し、肺から出血した。
109	12月	12時台	その他の小売業	10~29人	40才代	女	1~5年	交通事故 (道路)	バイクで弁当を配達中、道路を走行しS字カーブに差し掛かった際、 道路中央により寄りすぎてしまったので、急いで左側に戻ろうとしたと きに風にあおられ、バランスをくずしてバイクごと転倒し、足首を骨折し た。
110	12月	15時台	その他の小売業	1~9人	30才代	男	1~5年	はさまれ、 巻き込まれ	作業場において、木材の切断作業中、1トン近〈圧力のかかるシリンダで押さえようとした木材と木材の間に右手の指をはさまれて、右手の中指と薬指を骨折した。
111	12月	11時台	その他の小売業	30~49人	40才代	女	6~10年	切れ、こすれ	調理場において、野菜を加工する機械のふき掃除を行っていた際、 刃の部分に右手を当ててしまい、右手中指を切傷した。
112	12月	14時台	その他の小売業	10~29人	30才代	男	1~5年	激突	倉庫前において、トラックの荷台に荷の積込み作業中、荷台の積荷の上に上がっていたところ、積荷と積荷の間に右足を踏み入れ、荷台で右足の指を強打し、右足の親指を骨折した。
113	12月	8時台	その他の小売業	30~49人	50才代	女	11~20年	転倒	総菜調理作業場から店内にいたる通路において、吸油用マットの端が浮いていたため、足を引っ掛けてつまずき、転倒して左脚の大腿骨(だいたいこつ)を骨折した。

<sup>「</sup>挫創(ざそう)」 …外部の強い打撃でできる傷で、皮膚が破れるもの「挫傷(ざしょう)」 …外部の強い打撃でできる傷で、皮膚が破れないもの 打撲傷「挫滅(ざめつ)」 …外部から強い衝撃、圧迫を受けて内部の組織が破壊されること「裂傷(れっしょう)」 …皮膚や粘膜などの表面が裂けてできた傷 裂創

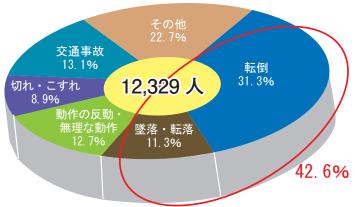
## ~小売業の皆さまへ~

# 安全な店舗づくりの進め方 4S活動で転倒・転落災害を防ぎましょう

平成22年に小売業で労働災害に被災した死傷者(休業4日以上)は12,329人に上ります。 これは、全労働災害の10.6%に当たり、小売業は災害が起こりやすい業種といえます。

小売業の死傷事故を事故の型別にみると、転倒、交通事故、動作の反動・無理な動作、墜落・転落、切れ・こすれの順で多くなっています。

このリーフレットでは、その中でも 42.6%を占める転倒・転落災害を重点的に取り上げ、 当該災害防止対策として特に役に立つと考えられる 4S 活動についてご紹介します。



※「動作の反動・無理な動作」とは、重い物を持ち上げて腰をぎっくりさせたというように身体の動き、不自然な姿勢、動作の反動などが起因して、すじをちがえる、くじく、ぎっくり腰およびこれに類似した状態になる場合をいう



### 図 小売業における事故の型別労働災害発生状況 (休業4日以上、平成22年)





### 厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署



「労働者の安全と衛生の確保」について詳しくは、以下の web ページを参照、または最寄りの都道府県労働局、労働基準監督署へお問い合わせください。

URL: http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei.html

### 1 転倒・転落災害および荷による災害を防ぎましょう

### (1) 転倒・転落災害の防止

小売業における休業4日以上の死傷者数のうち約3割が転倒災害です。また、高所からの 転落災害も多数発生しています。この転倒・転落災害を防ぐポイントは次のとおりです。

### 転倒、転落災害防止のポイント

- 床面、通路は、くぼみや段差がなく滑りにくい構造とする。
- 床の水たまりや氷は放置せず、その都度除去する。
- 履物は、滑りにくく、安定したものを着用する。
- 階段には、滑り止めや手すりを設ける。
- 通路、階段、出入口に物を放置しない。
- 確認してから次の動作に移ること、走らないことを徹底する。
- 踏台、はしご、脚立は、安定した場所で、正しい使用方法で用いる。
- 倉庫などの高所の床の端には、周囲に手すりや柵を設ける。

### (2) 荷による災害の防止

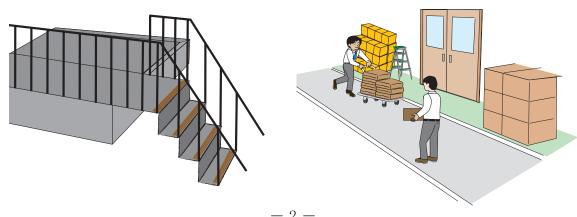
荷の取扱いなどによる災害も多発しています。その災害防止のポイントは次のとおりです。

### 荷による災害のポイント

- 倉庫内では必ず通路を確保する。
- 重い物や大きい物は下に積み、荷崩れや荷が落下しないように積む。
- 棚に商品を置くときは、幅木などを設けることにより、振動や衝撃で落ちないようにする。
- いつも使うものは、取りやすい場所に置く。

### 台車の安全な使い方のポイント

- 台車は決められた場所に置く。
- 積む荷の形や大きさに応じた台車を使う。台車は押して使う。
- 荷崩れしないよう積む。前が見えない高さまで積まない。最後に降ろす物から先に積 ts.
- 他の作業者やお客様などに衝突しないようにする。このため、バックヤードには台車 の通行範囲が作業区域と交わらないように白線で区画する。
- 曲がり角ではいったん停止し、左右の安全を確認する。



### 災害防止に効果のある日常活動【4S活動】

「転倒・転落災害及び荷による災害の防止」に効果のある日常の活動として、4 S 活動があります。4 S (整理・整頓・清掃・清潔)の意味と進め方は次のとおりです。

### 整理・・・必要な物と不要な物に分け、不要な物を処分すること

① 不要な物の廃棄基準の判断がつかないときに要不要を判断する責任者を決める。

### 進め方

- ② 4 S ゾーン (区域) ごとに、所属従業員全員が掃除し、不要な物を廃棄する (定期的に行う)。
- ③ 店長が定期的に巡回して整理の状況をチェックする。
- ④ チェック結果により改善し、必要に応じ廃棄基準を見直す。

# **整頓・・**必要なときに必要な物をすぐ取り出せるように、わかりやすく安全な状態で位置させること

- ① 現状を把握する(品目、置き場所、置き方、使用時の移動距離)。
- ② 置き場所、置く物の種類、必要数量を決定する(種類・量とも絞り込み、移動距離を短くすること)。

### 進め方

- ③ 置き場所ごとの管理担当者を決める。
- ④ 取り出しやすく、しまいやすい置き方を決める。
- ⑤ 以上のルールに従って整頓する。
- ⑥ 定期的にチェックし、必要に応じ改善する。

清掃・・・身の回りをきれいにして、衣服や作業場のゴミや汚れを取り除くこと

清潔・・・整理・整頓・清掃を繰り返し、衛生面を確保し、快適な状態を実現・維持する こと

- 4 Sができていない店舗では、次のようなトラブルが起こります。
  - ・バックヤードに物があふれ、事務所、休憩室の空間が狭められる。
  - ・本来必要な物を置くスペースが確保できない。
  - ・不必要な物まで管理しなければならない。
  - ・必要な物を探すのに時間がかかり、仕事が中断する。
  - 必要な物が必要な量あるかどうか分からない。
  - ・置くべきでない場所に物が置かれていて、物を運搬するとき手間取ったり、つまずいた りする。また、接触事故が起こりやすくなる。

- 4 Sを習慣化すると安全だけでなく、次のような効果も得られます。
  - ① 商品管理の向上 必要な物と不必要な物が分別され、常にチェックできて商品の管理がしやすくなります。
  - ② 売り上げの向上 必要な物がすぐに取り出せるので、お客様を待たせることがなくなり、また、置き場 所の工夫により、商品を見やすく、数多く陳列できるようになります。
  - ③ 効率、サービス、快適さ、品質の向上 整理・整頓・清掃・清潔を繰り返し、衛生面を確保し、快適な環境を実現・維持する ことによって、お客様に良いイメージを与え、従業員も気持ちよく働くことができるよ うになります。

### 【店舗での取組好事例】

事例① 以前は、バックヤードの倉庫でない場所に荷物が置かれていることが多かった。 安全パトロールの際に写真を撮って安全衛生委員会や従業員研修で問題点を指摘する ことで整理・整頓の意識が高まり、改善され定着した。

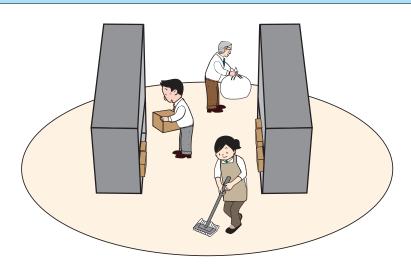
事例② 4 S の実践で活用できるスペースが広がった。保存していた書類の80%が不要だった。物の紛失がなくなり、探す時間も減った。

事例③ 倉庫の在庫が減ったため、商品が取り出しやすくなり、作業効率がアップした。 1人当たりの発注品出しに要する時間が1週間平均で約90分短縮した。

### [事例③の実施手順]

- a 店長が強い理念と意思を持ち、4Sと在庫の削減を併行して行う指示を出し、4S の必要性、方法を管理者のミーティングで話し合った。
- b 管理者と従業員が話し合い、従業員アンケートにより職場の問題点を洗い出した。
- c 管理者が問題点を集約し、4 S と在庫削減の実施案を作成。従業員にフィードバックし、意見を求めた。
- d 全員で役割分担し実行した。
- e 効果を上げた方法のルール化を目指した。
- f 対象範囲を、事務所から、売り場、倉庫へと広げていった。

このような安全活動の展開による成果は、店長が理念を持ち、手順を踏んで行うことによって、必然的に生まれたものといえます。

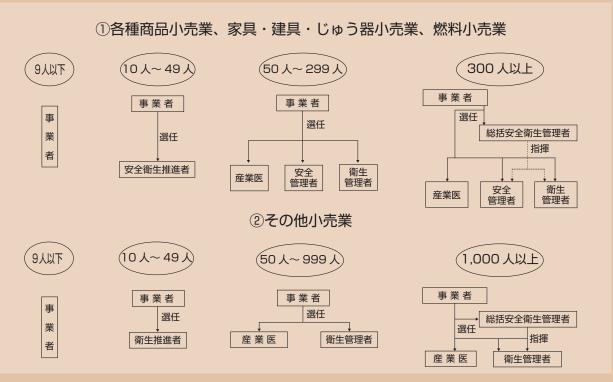


# 2 安全と健康を推進する体制を作りましょう

店長は、自らの職務として、お客様だけでなく、従業員の安全と健康の確保に取り組むことが必要です。このために、労働安全衛生法に沿って、職場の安全衛生の取り組みを推進する体制を確立することが重要であり、そのポイントは次のとおりです。

### 安全衛生管理体制構築のポイント

- 店長は、従業員の安全と健康を確保することが職制本来の仕事であるという認識およびその実現に向けた方針を持つ。
- 管理者、責任者は、安全と健康の取り組みに関する責任と役割を理解する。 店舗での組織的な取り組みのためには、労働安全衛生だけを別に分けて進めるので はなく、防災・食品衛生の担当者が任命されていたら、連携して取り組むようにする。
- 安全衛生推進者、衛生推進者などの安全衛生管理体制については、事業場の業種と従業員(正社員、パート、アルバイトといった雇用形態にかかわらず、常態として働いている人)の数により、次の図に示す安全衛生管理体制を整備することが必要です。



● 従業員の数が常時50人以上の場合は、衛生委員会(上の図の①の業種であって、従業員の数が常時100人以上の場合は衛生委員会に替えて、安全衛生委員会)を設け、毎月1回以上開催することとされています。安全衛生委員会、衛生委員会を設ける必要がない事業者(従業員数50人未満)であっても、「安全又は衛生に関する事項について意見を聴く場」を設けて、従業員などの意見を聞かなければなりません。

### 店舗での安全衛生チェックリスト(場所別)

1	倉庫		
1	倉庫内に通路を確保していますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	口いいえ
2	落下の可能性のある積み方になっていませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	口いいえ
3	重量物は下段に置くなどの原則を定め、守らせていますか。・・・・・・・	口はい	口いいえ
4	不要な什器など廃棄すべきものを置いていませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
5	棚と棚を結束するなどの転倒防止対策を講じていますか。・・・・・・・	口はい	□いいえ
6	出入り口付近に通行を妨げる物の設置・放置を禁止する旨をペイントなどで		
	表示し、守らせていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
7	床にゴミ、水のこぼれ、凹凸などがありませんか。・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
8	商品などを床にじか置きしていませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	口いいえ
9	照明器具の清掃を定期的に行っていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□はい	ロいいえ
0	\₹0& c+ p±		
2	通路・床・壁		
1	不要な掲示が残っていませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		□いいえ
2	壁に金属などの出っ張りがありませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
3	物を放置していませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	口いいえ
4	出入り口付近、曲がり角、エレベーター前、消防関係設備などに、ごく一時		
	的であっても物を置くことを禁止する旨をペイントなどで表示し、守らせて		
	いますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
5	床上でコード類がむき出しになっていませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
6	水のこぼれなどを取り除く方法を決め、守らせていますか。・・・・・・・	口はい	□いいえ
7	照明器具の清掃を定期的に行っていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ロはい	ロいいえ
3	階段		
1	階段、踊り場に物を放置していませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$\Box l + l .$	
2	滑り止め、手すりを設置していますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
3	階段のすべり止めが、はがれたり、浮いたりしていませんか。・・・・・・		
(4)	照明器具の清掃を定期的に行っていますか。・・・・・・・・・・・・・	口はい	口いいえ

4	荷さばき場		
1	物や台車の置き場をペイントなどにより明示し、守らせていますか。・・・	口はい	□いいえ
2	台車がスムーズに通れる通路をペイントなどで表示し、確保していますか。		
		口はい	□いいえ
3	照明器具の清掃を定期的に行っていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
5	厨房		
1	フライヤーなどの排気ダクトに、油カスなどが付いていませんか。・・・・	口はい	□いいえ
2	スライサーの刃物にカバーを付けていますか。・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
3	スライサー、チョッパーなどの作業、清掃、点検の手順を決め、守らせてい		
	ますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
4	スライサー、チョッパーなどで手をけがしないように、押し機などの補助具		
	を使いやすい状態で備えていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
(5)	ガス機器にガス漏れ検知器を備え付けていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
6	機械の清掃、点検修理は、機械を停止してから行っていますか。・・・・・	口はい	□いいえ
7	掃除用具は収納場所がありますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
8	排水溝を清潔な状態に保っていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
9	コード、ガスホースに破損がないかを定期的に点検していますか。・・・・	口はい	□いいえ
10	閉店後の器具栓の閉止をチェックする規則を定め、実行していますか。・・・	口はい	□いいえ
11)	包丁は洗浄方法や収納場所を定め、放置していませんか。・・・・・・・	口はい	□いいえ
12	消毒液、洗剤などが入った容器は、名称、使用目的を明示していますか。・・	口はい	□いいえ
13	作業に必要のない物を置いていませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
6	休憩室・社員食堂・トイレ・ロッカー		
1	休憩室の一部を倉庫代わりに使っていませんか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
2	くつろげる空間になっていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
3	ロッカーの上に物(特に重量物)を置いていませんか。・・・・・・・・	口はい	□いいえ
4	換気を適切に行っていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口はい	□いいえ
5	喫煙について場所、時間、吸殻の処理方法などを定め、守らせていますか。		
		口はい	□いいえ

# 労働災害事例

事故の型	年齡	性別	概  要
転 倒	23	男	店内倉庫にて、脚立の上で作業中、脚立を固定せずに使用したため脚立が転倒し、顔面を床に強く打った。
転 倒	58	女	売り場に納品された加工食品(約10kg)を運ぶため、 持ち上げた際、バランスを崩し転倒し、膝を強打した。
転 倒	37	男	バックヤードからレジ接客に向かう途中、慌てて誤って 平台車に足を乗せてしまい、転倒し、右足を負傷した。
転 倒	54	男	総菜加工室前の通路にて商品を運搬作業中、床が滑り転倒した際、後頭部及び腰を打ちつけ負傷した。
転 倒	56	女	商品陳列中に、誤ってダンボールに足を滑らせ、転倒し、 左足を負傷した。
動作の反動・無理な動作	52	女	コンビニの冷蔵庫内の狭い通路で、500 m 1 ペットボトル 24 本入りの段ボール箱を整理中、右から左へ移動させたはずみに、腰をひねってしまった。
墜落・転落	18	男	商品を運ぶ作業をしていたところ、足を滑らせて階段を 転落し、左肘を負傷した。
切れ・こすれ	61	女	店内精肉作業場にて包丁を使い、鶏肉を切る作業をしていたところ、食材が滑り包丁で左手の先端を切ってしまった。
飛来・落下	28	女	閉店作業をしていた際、レジ付近に高く積み上げていた カゴが倒れて左足に落下し、左親指を負傷した。

#### 参考文献

●中央労働災害防止協会編・発行 「こうしてつくる!小売業の安全・健康職場」(平成22年)

### ● 安全な店舗づくりの進め方 関連ホームページ ●

厚生労働省「安全衛生関係リーフレット等一覧」のページ

http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/index.html

(H23.08)